

「原因のわからない痛み」 (非歯源性歯痛)の診断と治療

松香 芳三 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授)

歯痛を訴えて来院した患者に種々の検査を行っても、歯痛の原因と考えられる問題が見つからないことを経験することも多い。これは「歯に原因がないにもかかわらず歯痛を発現する疾患」である非歯源性歯痛である可能性がある。

非歯源性歯痛は正式には歯痛の分類に取り上げられておらず、これまで歯学部生に教育されることはほとんどなかったため、診断・治療法に関して整理されていなかった。また、歯痛は歯科において最も一般的な疾患で、診断・治療はそれほど難しいものではないと考えられていたため、歯痛を詳細に検討する気運がなかったと言っても過言ではないかもしれない。

歯痛の訴えが激烈であれば、歯科医師は患者を救いたい一心で、何ら疾患のない歯に不可逆的な治療を施してしまうこともある。そのため、非歯源性歯痛を一般の臨床家が理解することは喫緊の課題である。

2012年に日本口腔顔面痛学会は「非歯源性歯痛の診療ガイドライン」を出版し、このガイドラインにより非歯源性歯痛の理解が得られるだけでなく、非歯源性歯痛の原疾患を理解することで口腔顔面痛の基礎が理解できるようになった。

また、この非歯源性歯痛のガイドラインは日本医療機能評価機構が運営する医療情報サービスMindsで公開された。Mindsは日本における診療ガイドラインを統括しており、選定された診療ガイドラインのみを公開している。そのため、Mindsに公開されたことは医療における他の診療ガイドラインと肩を並べることになり、非常に価値があると言える。

非歯源性歯痛の原疾患には①筋・筋膜性歯痛、②神経障害性歯痛(三叉神経痛、帯状疱疹、求心路遮断痛を含む)、③神経血管性歯痛、④上顎洞性歯痛、⑤心臓性歯痛、⑥精神疾患による歯痛(身体表現性障害、統合失調症、うつ病性障害など)、⑦特発性歯痛(非定型歯痛を含む)、⑧その他の様々な疾患により生じる歯痛などが挙げられる。

今回は非歯源性歯痛の診断と治療に関して概説し、先生方のご批判を仰ぎたいと考えている。



リレーエッセイ 293

親の務め

孫 弘樹 (東淀川区)



「父親の話が聞きたいそうよ」。妻の言葉で息子の学校に行くことになった。小学6年の長男は元気だが、やや羽目を外すことが多いようである。修学旅行で浮かれ、友達を風呂に数秒沈めたらしい。

本人にとっては悪戯のつもりだったのだろうが、その友達のお母さんからはじめに「つながらず行かせる」といって、担任も「ごまかす」といって、時々、

「父の話を聞きたい」と思っている。父親の意見が欲しいという気持ちで、自分自身も頑強に、いい子だと思おうが、時々、



絵 藤田 進 (河内長野市)

「父の話を聞きたい」と思っている。父親の意見が欲しいという気持ちで、自分自身も頑強に、いい子だと思おうが、時々、

経税部 就業規則が大事

雇用管理で講習会



経税部は「知っておきたい雇用管理の基礎知識」をテーマに講習会を2月16日、保険医会館で開き、29人が参加した。講師は、協会顧問社労士・桂好志郎氏。

桂氏は、「経営を考えたうえで、安定して職員を確保することが重要」と述べ、経営者が職員との信頼関係を築くことが不可欠と強調した。その上で、就業規則にもづく合理的な労働条件を整備することがトラブルの防止、ひいては職場への愛着・意欲の向上につながる、

最近の労働相談ではいじめ・嫌がらせがトップになり、歯科医院でも職員間、スタッフ対院長間のパワハラ、嫌がらせ、いじめのトラブルが増えていると指摘した。(経税部・富本昌之)

職員は「知っておきたい雇用管理の基礎知識」をテーマに講習会を2月16日、保険医会館で開き、29人が参加した。講師は、協会顧問社労士・桂好志郎氏。

桂氏は、「経営を考えたうえで、安定して職員を確保することが重要」と述べ、経営者が職員との信頼関係を築くことが不可欠と強調した。その上で、就業規則にもづく合理的な労働条件を整備することがトラブルの防止、ひいては職場への愛着・意欲の向上につながる、

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

4月度生涯研修
新世代のCAD/CAMとメタルフリー修復
日時 4月27日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 1000人
講師 中村隆志氏(大阪大学歯学研究所顎口腔機能再建学准教授)
会費 会員3000円、未入会者1万円

新人スタッフ総合講座
日時 5月18日(日) 午前9時30分～午後4時
午前: 接遇マナー講習(クレーム対応含む)
午後: 助手編、衛生士編にわかれて研修
会場 M&Dホール
講師 午前: 水原道子氏(大手前短期大学教授)
午後: 臨床・学術部講師団
会費 7000円(テキスト代含む)
定員 助手編90人、衛生士編30人
※受講者全員に『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』(頒価4千円)を配布、「修了証」を発行します
※昼食は各自準備ください
※開催要項・会場案内図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください

5月度生涯研修
原因のわからない痛み(非歯源性歯痛)の診断と治療
日時 5月11日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 1000人
講師 松香芳三氏(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部総合管理学教授)
会費 会員3000円、未入会者1万円

社保講習会
第1回 6月14日(土) 午後6時～8時
内容 【初・再診料、医学管理、在宅】
第2回 6月28日(土) 午後6時～8時
内容 【検査・画像診断・投薬・麻酔・処置、手術】
第3回 7月26日(土) 午後6時～8時
内容 【歯周疾患、歯冠修復・ブリッジ、有床義歯】
会場 M&Dホール 定員 1000人
講師 社保研究部講師団
会費 会員無料、未入会者1万円
※『2014年改定の要点と解説』『歯科保険診療の研究(2014年4月版)』(4月下旬に送付予定)をご持参ください

**「原発と日本病」おさか医科歯科九条の会
設立8周年記念講演**
日時 6月15日(日) 午後3時～5時
会場 M&Dホール 定員 1500人
講師 村田光平氏(元駐セネガル大使、駐スイス大使)
使) 会費 無料
※午後2時～3時 映画「カンナダより」(鎌仲ひとみ監督)を上映

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。